



特定非営利活動法人あしふえ

第16期

# 事業報告書

2020年(令和2)4月1日～2021年(令和3)3月31日

## ＜あしふえの目指すもの＞

私たちは、  
あらゆる人々を対象として、  
演劇等の公演や演劇教育に関わる事業を行います。  
また、地域と連携して、  
国内外の人々との交流を促進することによって、  
演劇による創造的な市民社会の形成に努力し、  
これらの活動を通して  
芸術文化による心豊かな社会を創ります。

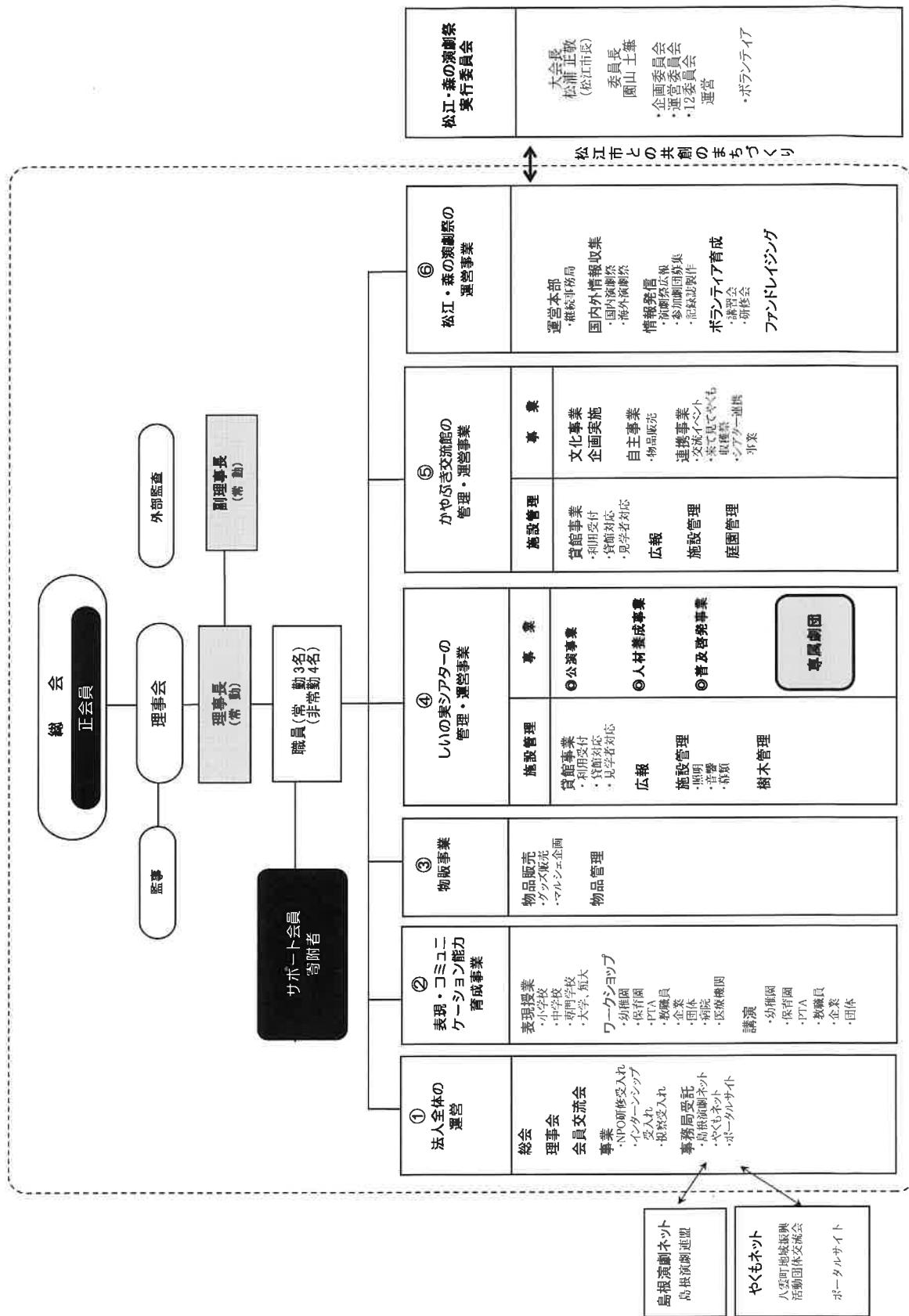


一般社団法人非営利組織評価センター「第三者組織評価」の「ベーシック評価」を受けました。

認定特定非営利活動法人あしふえ

<認定NPO法人あしふえ 組織図>

令和2年(2020)年度4月1日現在



## <令和2度事業報告> ① 法人全体の運営

項目	「第15回通常社員総会」の開催
日時・場所	2020(令和2)年5月17日(日) 出席者 8名、委任状 45名 しいの実シアター
内容	2019(令和元)年度の事業報告、決算報告、会費報告 2020(令和2)年度の事業計画、収支予算、役員改選の報告、定款変更承認

項目	「理事会」の開催
日時・場所	第108回から第111回まで、4回開催しました しいの実シアター
内容	2019(令和元)年度の事業報告、決算報告、会費報告についての承認 2020(令和2)年度の事業計画、収支予算、定款変更協議等 長期資金借入について

項目	交流の夕べ	中止
日時・場所	2020(令和2)年5月17日(日)18:00~20:00 しいの実シアター 休憩棟	
内容	オフィス棟、休憩棟、倉庫棟の3棟が完成したので、その披露も兼ねて総会後に交流の夕べを開催する予定でしたが、新型コロナ感染拡大防止のため中止としました。	

### 他団体の事務局運営

項目	やくもネット事務局とポータルサイトの運営
内容	やくもネットの事務局として、八雲町内各団体の運営を支える活動を行う。 八雲町の情報発信ツール「ようこそ八雲へ」での情報発信を行う。

項目	島根演劇ネット事務局
内容	島根演劇ネットの事務局として、運営を支える活動を行う。 島根文化団体連合会の加盟団体として、「次世代育成事業」の事務局も行う

## 職員研修・PR活動・視察受入

項目	事業名	月日	場所	人数
研修	新型コロナ対応 「映画会」参加	6/13	県民会館	1名
研修	新型コロナ対応 「映画会」参加	6/14	県民会館	4名
研修	黒砂糖小物展	6/23. 6/26	広島瓢箪堂 展示会	6名
研修	県民会館アートマネージメント研修 コロナ対策について	7/22	県民会館	2名
後援	「演劇大学 inしまね」2020	7/20	オンラインで実施	3名
研修	「and YOU 松江市関係人口 プロジェクト」に参加 9/22は<県外者参加> “関係人口の増加を目指して”	8/5 8/7 8/12 9/22	オンライン研修とフォローアップ オンライン会議 14:00～19:00	のべ 5名
PR活動	「and YOU 松江市関係人口 プロジェクト」に参加 <県外者参加> “関係人口の増加を目指して”	10/6	オンライン会議 19:00～21:30	1名
PR活動	「and YOU 松江市関係人口 プロジェクト」に参加 <県外者参加> “関係人口の増加を目指して”	12/4	12/19の中継事業の 下見と撮影	2名
PR活動	「and YOU 松江市関係人口 プロジェクト」に参加 <県外者参加> “関係人口の増加を目指して”	12/19	しいの実シアターの舞台から 中継で動画配信 インタビュー形式で発信	4名
視察受入	島根県議・鳥取県議(民主系) “コロナ禍における しいの実シアタ ーの活動について”	10/27	しいの実シアター	13名
PR活動	「and YOU 松江市関係人口プロジェ クト」クローズ・セッション参加 “関係人口の増加を目指して”	R3/3/18	オンライン会議 18:30～21:30	1名

<令和2年度事業報告> ②表現・コミュニケーション能力育成事業

コロナ禍で様々な事業が中止となりましたが、下期に徐々に活動再開となりました。

保育園・幼稚園・中学校・高校・短期大学・大学対象	23回	657名
企業・地域・P T A・その他 対象	2回	34名
合計実施回数	25回	延べ691名

事業名	地域連携 コミュニケーションワークショップ 
目標値	入場者・参加者数 のべ 116人
実績値	入場者・参加者数 のべ 691人
趣旨・目的	<p>① 3年前から「保育士スキルアップ研修」を開始。「自らの人間力を子どもから試される」「子どもは大人を見抜く」をテーマに実施して好評。</p> <p>② 子どもたちを対象に「ファミリーサークル」の初回にワークを実施することによって、以後の回の活動が和むと評価されている。</p> <p>③ 平成23年度から在宅母子と高齢者が参加するワークショップを継続。幼児の愉快な言動を喜ぶ高齢者。我が子を見守ってくれる高齢者に勇気づけられる母親。高齢者と在宅母子が関わる事業はとても大切な企画である。</p> <p>④ 新任助産師の初任者研修として実施。平成21年度から毎年継続している。間違いが許されない職業の人たちにとって、演劇の力を使ったワークショップは、自信とリラックス感がうまれると評価されている。</p> <p>⑤⑥ 島根県文化団体連合会が次世代育成のため実施している事業。</p> <p>⑦平成24年から青少年育成の会からの依頼で実施している。</p>
事業の概要	<p>事業名、実施日程、実施会場、実施回数、出演者・スタッフ等</p> <p>① 8月26日（水）「保育士スキルアップ研修」出雲市 ビッグハート 20名      ② 9月5日（土）「どんぐり館ファミリーサークル」八雲どんぐり館 12名      ③ 10月7日（水）「星キラ m a m a 事業」 八雲どんぐり館 16名      ④ 10月17日（土）「新任助産師研修」 島根県看護協会研修室 14名      ⑤ 9月24日（木）飯南町頓原中学校 1.2.3.年 46名      11月9日（月）・26日（水）松江市立八東学園 3.4.5.6年 のべ 139名      ⑥ 9月10日（木）・10月21日（水）・11月11日（水）・1月14日（木）・      2月4日（木）松江市立八雲小学校 1.2.3年 のべ 382名      ⑦ 1月17日（日）「八雲中・東出雲中リーダー研修会」八雲公民館 62名      【講 師】 有田美由樹（田中小百合）</p>

事業の成果	<p>①④は、間違うことを恐れる新任助産師や保育士に、失敗から学ぶ有用性を伝えた。</p> <p>②は、集団遊びに慣れていない小学生に、大勢で活動する時のコツを教え、互いに交流する楽しさを伝えた。</p> <p>③は、高齢者の運動機能の状況を見極めて実施した。また、乳児の言動を参加者全員で楽しむことができる内容にした。いずれの講座も大変盛り上がった。しいの実シアターの存在も周知することができた。</p> <p>⑤⑥は、クラスがルールを守って楽しく活動できることで、知らなかつた仲間のいいところやゲームの達成感を味わい、クラスが楽しくなるという事業。</p> <p>⑦は、異なる地域の二校で生徒会執行部となった生徒が一緒に活動し、互いに刺激し合う良い機会になっている。自信を持つことの大しさを感じている。</p>
-------	---

事 業 名	<b>大学連携 コミュニケーションワークショップ</b> <div style="text-align: right; margin-top: -20px;">  <span>中止</span>  <small>文化庁</small> </div>
目 標 値	入場者・参加者数
実 績 値	<b>新型コロナウイルス感染拡大のため中止</b>
趣旨・目的	<p>島根県立大学から、学生のコミュニケーション力の向上について指導依頼があり、平成 24 年から 7 年間継続実施している。</p> <p>コミュニケーションゲームの中で失敗しては笑い合い、様々な力をつけていくことで、自らの思いを他者に伝えていくことができるようになっていく。そして、ゲームの反復により、自分と他者の価値観の違いに気づき、他者の思いや視点を知ることができるようになっていく。</p>
事業の概要	<p><b>【実施日程】</b> 令和 2 年 4 月～7 月</p> <p><b>【実施会場】</b> 島根県立大学（島根県松江市） <b>【実施回数】</b> 19 回</p> <p><b>【講 師】</b> 園山土筆、有田美由樹、田中小百合</p> <p><b>【内 容】</b> コミュニケーションワークショップ 初対面の壁を取り払う、人に聞こえる声を出す、観察する、自分の意見を言う、相手に質問する、想像力を高めるなど。</p> <p><b>【対 象 者】</b> 島根県立大大学人間科学部保育教育学科 1 年生 44 人程度、 島根県立大学短期大学部保育学科 1 年生 42 人程度</p>
事業の成果	島根県立大学からコロナの状況下リモート授業を要望されたので、全ての授業を中止した。

地域連携 コミュニケーションワークショップ		実施月日	実施場所	受講数	回数
松江市	まつえ市民大学 健康コース	R2/5/21	ステイックビル	新型コロナ のため中止	中止
	島根、本庄、川津、美保関、八束公民館 事業 中学生のリーダー研修	R3/2/27予定	サンレイク	新型コロナ のため中止	中止
	西部 益田市保護司会ワーク(社明運動)	R2/7/1	益田市グラントワホ ール	新型コロナ のため中止	中止

### 講演会

文化講演会 「私の演劇人生」 園山土筆	R3/3/26	忌部公民館	20名	1回
---------------------	---------	-------	-----	----

## コミュニケーションワークショップ



## <令和2年度事業報告> ③ 物販事業

### しいの実シアター

貸館時に連携して、グッズや地域産品等の販売を行ないました。

今年度から来年度にかけての企画として、しいの実シアターの桜の季節を知つてもらおうと、「森の劇場でお花見をどうぞ！ 同時開催さくらマルシェ」のチラシを作成し、町内全戸配布しました。また、市報掲載、山陰中央新報の情報BOX、SNSでも情報発信を行いました。

令和4年度開催の「松江・森の演劇祭」でのフェスティバルマーケットへの出店を検討してもらうため、実験的にさくらマルシェへの出店を呼びかけ、来場者から大変喜ばれました。今回、出店できなかった出店者からも演劇祭について期待する声が聞かれ、演劇祭のPRにもつながりました。

公式LINEアカウントを開設し、入荷情報を発信したところ、県外からの注文などにより、163人に物品販売することができました。

### かやぶき交流館

交流館に来場される方を対象に物販を行ない、71人の方にグッズや地域産品等の販売を行ないました。



## <令和2年度事業報告> ④しいの実シアターの管理・運営事業

新型コロナウィルス感染防止のため、4月11日から5月24日まで休館を余儀なくされました、解除後も、事態は収まらず、様々な事業を中止せざるを得ない状況となりました。

### 公演事業1

事業名	地域連携演劇公演 「セロ弾きのゴーシュ」米子公演				
目標値	入場者・参加者数	約300名			
実績値	入場者・参加者数	<b>新型コロナウィルス感染拡大のため、令和3年12月に延期</b>			
趣旨・目的	米子市淀江文化センターからは、過去度々上演依頼がきており、今回、初めて「セロ弾きのゴーシュ」を上演することになった。 これにより、鳥取県の観客にも、しいの実シアターの存在を伝え、当館の認知度を高め、支援者やファンの輪を広げることができる。鳥取周辺の人たちを「松江・森の演劇祭」へ誘客するにあたっても大切な事業である。				
事業の概要	<b>【演目】</b> セロ弾きのゴーシュ（上演時間60分） <b>【原作】</b> 宮沢賢治 <b>【演出】</b> 園山土筆 <b>【実施会場】</b> 米子市淀江文化センター「さなめホール」（鳥取県米子市） <b>【実施日程】</b> 令和2年5月24日（日） <b>【実施回数】</b> 1回 <b>【対象】</b> 5歳から高齢者				
事業の成果	4月1日に淀江文化センター館長より、コロナ禍により公演を中止にしたい旨の申し入れがあった。 この事業については、令和3年度12月に開催することになった。				

### 公演事業2

事業名	「セロ弾きのゴーシュ」学校公演		
目標値	入場者・参加者数	222人	
実績値	入場者・参加者数	<b>新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止 令和4年1月に延期</b>	
趣旨・目的	近年、学校での演劇鑑賞は家庭の経済格差や学校側の多忙さ等によって、演劇による情操教育の必要性を感じることが難しくなった。 その為、「セロ弾きのゴーシュ」の団体観劇を企画した。		

事業の概要	<p><b>【実施日程】</b> 令和2年10月24日（土）・25日（日）一般 令和2年12月14日（月）来待小、八雲小、八雲中</p> <p><b>【実施回数】</b> 6回</p>
事業の成果	上記、3校の上演を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大によって中止した。特に八雲中学校については、前年度、初めて学校側の並々ならぬ熱意によって、3学年全校生徒が同作品を観劇し、生徒も先生方も大変感動され、今後、毎年、1年生に観劇させる、ということだったので大変残念がっておられた。また、シアターでの野外公演も計画していたが、中止を余儀なくされた。

## 公演事業3

事業名	<b>幼稚園・保育園・幼保園連携 人形劇公演</b>		 <b>中止</b>
目標値	入場者・参加者数 350人		
実績値	入場者・参加者数 <b>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</b>		
趣旨・目的	未就学児を対象に「子どもたちに感性を育てる良質な作品を」と、平成13年度から継続実施している。年々、観劇希望の園が増えしており、毎年欠かせない事業となっていた。		
事業の概要	<p><b>【実施日程】</b> 令和2年6月11日（木）～12日（金）</p> <p><b>【実施回数】</b> 2回（各2作品）</p> <p><b>【演 目】</b> 「どんどこももんちゃん」 「カミナリカレー」</p> <p><b>【出 演】</b> 人形劇団むすび座（名古屋市）</p>		
事業の成果	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止とした。 幼児が観劇するということで、各園からも致し方ないと理解してもらえたが、次年度事業の実施を熱望された。		

## 人材養成事業1

事業名	<b>俳優養成のための短期創造講座</b>		 <b>一部中止</b>
目標値	入場者・参加者数	延べ100人	
実績値	入場者・参加者数	<b>①③の2事業は新型コロナウイルス感染拡大のため中止</b> ②は27人	
趣旨・目的	新国立劇場や国内の講師を招いて、演劇を学ぶ人や専属劇団員らが共に舞台俳優について学べる場を設け、継続的に行うことで、舞台俳優について学べる劇場に育てていき、劇場の認知度を高めたいと、企画した。		

事業の概要	①【実施日程】 令和3年1月30日(土)、31日(日) 【講 師】 新国立演劇研修所修了生 2名 ②【実施日程】 令和3年3月13日(土)～14日(日) 【講 師】 小林七緒(演出家・俳優) ③【実施日程】 令和2年7月～令和3年2月 計22回 【講 師】 若佐久美子、渡邊志津子、園山土筆
事業の成果	①③は、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止とした。 ②は、4回を2回に減らして実施した。27人の参加希望があったため、充分なコロナ対策を取って実施した。アンケートでは、「大変良かった」が7割、「良かった」が3割で、久しぶりの講座に大変満足してもらうことができた。

## 人材養成事業2

事 業 名	高校演劇部支援事業		
目 標 値	入場者・参加者数 延べ90人		
実 績 値	入場者・参加者数 <b>新型コロナウイルス感染拡大のため中止</b>		
趣旨・目的	平成8年から島根県高文連演劇専門部松江地区に加盟する7校の演劇部生徒を対象に、演出・演技・舞台技術の向上を目的に合同公演を支援し継続する。		
事業の概要	<b>【実施日程】 令和3年1月～3月</b> <b>【実施回数】 2回</b> <b>【講師・内容】</b> 戯曲の読み方、演出・俳優の仕事、舞台についてなど <b>【対象者】</b> 松江南高校、松江東高校、松江商業高校、松江工業高校、情報科学高校、松江農林高校、開星高校の演劇部員約30人、教員		
事業の成果	新型コロナウイルス感染拡大のため、学校側からの要望で中止とした。実は、前年度は、高校側の事由から中止としていた。担当の先生からは、「就学期間3年の高校生にとって、2年連続で開催できなかつたことは致命的。来年度開催出来る可能性は非常に低い」と言われている。		

## 人材養成事業3

事 業 名	大学との連携 インターンシップの受入れ		
目 標 値	入場者・参加者数 数名		
実 績 値	入場者・参加者数 2名		
趣旨・目的	①学生が芸術に関心をもち、劇場関係者や演劇鑑賞者として育っていくこと。②舞台芸術の実情を知りどのように社会の役に立っているかを認識すること。③劇場の必要性を理解する。④「シアター」の存在とその価値を知ること。		

事業の概要	<p><b>【実施日程】</b> ①令和2年9月2日（水）～5日（土） 1名            ②令和3年3月11日（木）～15日（月） 1名</p> <p><b>【講 師】</b> 園山土筆、有田美由樹</p> <p><b>【内 容】</b> 座学（指定管理者制度について、劇場法について）            体験（広報活動、施設整備、専属劇団）</p> <p><b>【対 象 者】</b> 文化政策、地域づくり、アートマネジメント、芸術創造等に興味・関心をもっている大学生 2人</p>
事業の成果	<p>女性2名とも、劇場の事業に関心を示していた。            その内の1名は、アートマネジメントや実施事業に強い興味・関心を持っており、どのような作業についても理解が早く、集中力もあって的確に業務をこなしていた。将来を嘱望される人材であったため、今後、公演や演劇祭でのボランティアに誘って、アートマネジメントを伝えていきたい。</p>

## 普及啓発事業 1

事 業 名	<b>しいの実シアター未来学校</b>  <span data-bbox="1276 929 1356 967">中止</span>	
目 標 値	入場者・参加者数	のべ 60 人
実 績 値	入場者・参加者数	<b>新型コロナウイルス感染拡大のため中止</b>
趣旨・目的	平成28年度からの継続事業。芸術のもつ力で子どもたちに豊かな感性と生きる力を育み、将来的に未来の地域を創る人材として育成することを目指して企画した。	
事業の概要	<p><b>【実施日程】</b> 令和2年8月6日（木）～8日（土） 3回</p> <p><b>【講 師】</b> 田中小百合（NPO法人明るい生活・代表）</p> <p><b>【対 象 者】</b> 小学生～中学生 20人</p> <p><b>【内 容】</b> オリジナルの劇づくり（題材は絵本から、参加者が選ぶ）</p>	
事業の成果	新型コロナウイルス感染拡大のため中止とした。 子どもたちからも保護者からも残念がる声が聞かれたが、中止は止むなしとの理解を示されていた。	

## 交流事業1

事業名	新国立劇場演劇研修所生と専属劇団員との演劇研修交流	
目標値	入場者・参加者数	のべ 70人
実績値	入場者・参加者数	のべ 88人
趣旨・目的	<p>新国立劇場（東京）には演劇研修所がある。毎年およそ 700 人が受験し、16 名ほどが合格し、3 年間の学びの中で 12 名ほどが修了できるという。所長の宮田慶子氏によれば、「2005 年に研修所ができて 16 年が経過。修了生は 200 人ほど。全員が関東圏で活動しているが、演劇で生計を立てている者はわずか 1 名である。そこで、国内各地には魅力ある劇場が存在していることに気づかせて、地方でも活躍できるようにしたい」とのことでの企画した。</p>	
事業の概要	<p>【実施日程】 令和 2 年 11 月 27 日（金）～29 日（日）  【講 師】 宮田慶子、園山土筆  【参 加 者】 研修所生 12 名 あしぶえ劇団員ら 10 名 合計 22 名</p>	
事業の成果	<p>PCR 検査を受けるなど充分なコロナ対策を行なって実施し、大きな成果を得た。コロナ禍の中で窮屈な日々を送っていた演劇研修所生が、自然の中で伸び伸びと学ぶことができ、海外公演などのカルチャーショックを受けた、との研修所側の感想を得た。（詳細はトピックスに掲載済み）</p>	

## 交流事業2

事業名	春秋の草刈り事業	
目標値	入場者・参加者数	のべ 30人
実績値	入場者・参加者数	のべ 23人
趣旨・目的	<p>市民ボランティアを募って、当館職員、専属劇団員と共に、敷地内の草刈りを、春秋 1 回ずつ実施する。これにより、以下の効果を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①指定管理経費の削減に努める。</li> <li>②職員と作業することで、シアターに対する市民的好感度・愛着度を高める。</li> <li>③整備された劇場環境をつくることで、一般来館者の好感度を高めていく。</li> </ul>	
事業の概要	<p>【実施日程】 令和 2 年 5 月 10 日（日） 8 人  10 月 25 日（日） 15 人  【実施会場】 しいの実シアター敷地内（2600 坪）  【参 加 者】 当館職員、専属劇団員、市民ボランティア</p>	
事業の成果	<p>コロナ禍で人数は少なかったが、毎年、実施している事業であるため、効率的な作業を進めることができ、美しい広場となった。</p>	

## 交流事業 3

事業名	落ち葉集め 工コ活動	
目標値	入場者・参加者数	30人
実績値	入場者・参加者数	19人
趣旨・目的	<p>敷地内に積もる晩秋の落ち葉は、相当量になる。各種事業に参加・来場した人たちに呼びかけて、落ち葉集めを実施する。これにより、以下の効果を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①指定管理経費の削減に努める。</li> <li>②落ち葉は造園業会社に回収してもらい、来年度に樹木の施肥に活用する。</li> <li>③家族連れで参加できる事業で、シアターへの愛着度を高めていく。</li> <li>④近年、子どもたちの労働が減少しており、保護者からは大変喜ばれている。</li> <li>⑤整備された劇場環境をつくることで、一般来館者の好感度が高まっていく。</li> </ul>	
事業の概要	<p>【実施日程】 令和2年11月22日（日）</p> <p>【参加者】 当館職員、専属劇団員、市民ボランティア、未来学校生徒と家族、一般</p>	
事業の成果	コロナ禍の中であったため、予定人数よりも少なかったが、大人も子どもも野外での労働を大いに楽しんで、例年よりも濃密な交流が進んだ。	

職員研修		実施月日	実施場所	受講者数	回数
研修	福祉と芸術をつなぐラウンドミーティング	R2/9/29	県民会館	1名	1回
研修	演劇大学 inしまね	R2/10/2,3,4	しいの実 (オンライン)	のべ3名	3回
研修	演劇大学 inしまね	R2/10/4.	しいの実 (オンライン)	1名	1回
研修	舞台芸術鑑賞サービスショーケース & フォーラム 2020<録画形式>	R2/10/10	しいの実 (オンライン)	1名	1回
研修	政策研究大学院大学 国際シンポジウム 「劇場の未来を考える」zoom会議	R2/12/18	しいの実 (オンライン)	2名	1回
研修	HACCPの考え方を取り入れた衛生管理講習会	R3/1/27 R3/3/2	松江合同庁舎	述べ2名	2回

## しいの実シアター管理運営事業



■「セロ弾きのゴーシュ」稽古のようす

■「ブラボー！ ファーブル先生」を題材にした  
演劇ワークショップ



■大学生インターンシップの受入

■しいの実シアターの草刈り



■落ち葉集め工コ活動



## 貸館事業

事業名	主催者居住地	利用者数
新国立劇場演劇研修所国内研修	東京都	のべ 43 名
曹洞宗島根県第二宗務所 「梅花会奉詠大会」	島根県東部	のべ 144 名

## 施設管理

### 1. 劇場空調設備が全面的に更新されました（8月～9月）

念願かなって、劇場の空調設備が全面的に更新されました。旧式から新しい機器に変わったので、今後、観客や利用者のため、場内の適温調整と電気代の節減に努力します。

### 2. 吊物用ワイヤーの交換を行い安全なステージとなりました（1月）

劇場建設から25年が経過し、ステージ上部から吊られている幕類、アッパー・ホリゾントライトなどのワイヤーの劣化が激しいため、1月に緊急工事として実施されました。  
無事交換作業を終了することができ、安心安全なステージとなりました。

### 3. 自動火災報知機の更新を行ないました（2月）

火災報知器も劇場建設から25年が経過し、交換用の機器も販売が終了したため、10年間は修理対応してきたが部品製造も終了しました。今年度、更新の運びとなり新しい報知器が設置されました。

### 4. 劇場照明卓の非常用電源バッテリーを交換しました（3月）

非常用電源バッテリーが、ほとんど働いていない状況であったため、緊急工事として、3月末日に行いました。停電時の対応用として安心できる状態となりました。

### 5. 合併浄化槽の放流管異常が改善されました（9月）

地中に埋設されている放流管に樹木の根等が入り込んで詰まった状態となり、排々くいかず浄化槽があふれる状況となつたため、放流管は5m程度の長さだけ埋め込みは斜面に露出したまま排水溝まで届くようにしました。以後の修理等を容易にするため放流管を露出させましたが、今後は、景観上の対応策を考えたいと思います。

### 6. その他の修繕等

多目的トイレ水栓漏水修理、浄化層プロアー修理、客席足元灯電球交換、東会議室床カーペット貼替、楽屋畳取替を行ないました。事務所棟では、コンセント増設、インターホーン設置を、屋外では、東側斜面階段設置、事務所棟北側生垣に足元灯設置、上の広場、中駐車場ライトアップ照明を設置しました。

## <課題>

### 1. 劇場の存在を周知するための案内標識の設置が必要です

シアターの存在を表す標識は、旧八雲村がシアター建設時に立てた案内板だけで、当時の八雲村内にのみ設置されているだけです。合併後 16 年経った現在では、シアターを訪れる人は、東京から九州まで幅広くなっており、県外や市の北部から自家用車で来場する観客からは、道案内の標識がほとんど無いため、運転中に不安が生じると言われています。

国道、県道、市道に設置する案内標識のほか、市の公共施設としての存在を表すための名称看板の設置が必要であり、令和 4 年度は、松江・森の演劇ゾーンでの国際演劇祭も開催を予定しており、近在のかやぶき交流館名も入れた看板等の設置を働きかけていきます。

### 2. 社会情勢に合わせたトイレの設置が必要となりました

さまざまな障害や高齢化、感染症、外国人対応等を考慮して、令和 4 年度の国際演劇祭開催までには、社会情勢に合わせたトイレへの変更が必要となりました。

### 3. 敷地内の法面が崩落の危険性を孕んでいる

シアターの敷地法面に植栽された樹木が大きくなつて太い根が地面を張つてきています。そのため、法面の岩盤に穴があき、風化も伴つて崩落の可能性を孕んできており、今後、観察を継続して、大事に至る前に対策を取る必要があります。

### 4. 劇場敷地面積の確定について

劇場敷地面積については、指定管理者仕様書には 8155.62 m<sup>2</sup>と記載されていますが、地図のどの部分に当たるのかが不明で、森を整備する際も草刈作業を業者に委託する際も明確に指示することができない状況です。平成 27 年度からの勘案事項で敷地エリアの決定に努力します。

### 5. 駐車場の白線更新

休憩棟、倉庫棟ができた関係で、しいの実シアターの駐車スペースは減少しています。また、駐車スペースの白線がうすれてきており、夜の駐車は危険を伴います。白線引きを働きかけていきます。

## <令和2年度事業報告> ⑤かやぶき交流館の管理・運営事業

松江市からの指定管理業務を受けて6年になりますが、令和2年度は、予期せぬ状況への対応に終始しました。新型コロナウイルス感染防止のため、4月11日（土）から5月24日（日）まで休館となり、予定されていた貸館ができなくなりました。

その後も集会、イベント等の自粛により貸館件数、利用者数が大幅に減少し、貸館件数前年比47.3%減、利用者数は前年比74.5%減となりました。

### <貸館事業>

事業名	主催者居住地	利用者数
秋洋装展	松江市西川津町	23名
新国立劇場演劇研修所国内研修	東京都	のべ43名
偕和會松江グループ集会	松江市古志原	36名
その他 25件		180名

### <自主事業>

事業名	内容	日程と利用者数
蕎麦の提供	しいの実シアターで開催された曹洞宗島根県第二宗務所、「梅花流奉詠大会」の観客への提供	令和3年3月25日(木) 46名
物販活動	地域の加工食品・製品等の販売	通年 71名
趣味の活動	切り紙、羊毛フェルト手芸の指導教室	2名

3事業とも、しいの実シアターのスタッフの協力を得て館全体の好感度を高めました。

### <施設管理>

1. LPガスボイラー取替工事 8月5日（水）
2. LPガスボイラー用止水バルブ漏水修理工事 2月17日（水）
3. 多目的トイレタンク漏水修理工事 2月19日（金）

### <課題> 駐車場の白線引き

駐車場は、最大利用者数からみて駐車スペースが不足しています。そのため、1台でも多くの車が安全に駐車できるようにするために、催事の度に駐車ラインの線引きを行なっています。しかし、雨天の場合はラインが薄くなり、夜間の場合は見えにくい時があります。過去数回、夜間に接触の危険性を感じたこともあります。来場者には、かやぶき交流館の駐車場だけでなく、しいの実シアター駐車場の利用もお願いしていますが、距離があり、なかなか応じてもらえない場合があります。駐車ラインの線引き工事をお願いしていきます。

## <令和2年度事業報告> ⑥ 松江・森の演劇祭の運営事業

令和元年度、「松江・森の演劇ゾーン整備事業」が実施されました。これは、松江市八雲町平原地区にあるしいの実シアター・平原会館・平原農村公園・八雲かやぶき交流館の既存4施設に、「事務所棟」「休憩棟」「倉庫棟」の3施設を新設して、「松江・森の演劇祭」と地域全体の発展を促すプランです。完成した「松江・森の演劇ゾーン」で、2020年11月に、「第7回松江・森の演劇祭」を開催するため着々と準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染拡大により2022年11月に延期となりました。そのため、令和2年度は、以下の業務を行いました。

### 1. 出演団体・出店者・各業者との延期に関わる連絡調整

フランス、スペイン、カナダなどの出演団体とのやり取りによって2年延期についての理解を得る業務を行った。どの劇団からも大変残念がる思いが伝わってきた。フェスティバルマーケットの出店者や輸送、宿泊、テント設営等の各事業者の皆さんとの連絡調整も行った。

### 2. 演劇祭の存在と延期についての幅広い広報を行った

マスメディア、学校、諸施設等、さまざまな方面への広報を幅広く行った。

### 3. アンケート(中間報告)の活用による広報を行った

令和元年度、政策研究大学院大学教授の垣内恵美子氏と協働で行った「しいの実シアター」についてのアンケート結果(中間報告)を踏まえて、地域住民対象、松江市民対象、全国対象の3つに区分けして、それぞれに対する効果的な広報を継続した。

**地域住民対象** しいの実シアターの存在を誇りに感じている人が多いことが分ったので、地元の各種団体との連携を進め、情報発信に努めた。また、「演劇祭ニュース」を全戸配付して、演劇祭の延期と開催内容について発信した。

**松江市対象** 演劇祭には行ったことはないが、一度は行ってみたいと興味を持っている人が多いことが分ったので、SNSによる口コミを実施すると共に、新たに公式LINEアカウントを開設し、タイムリーな情報発信につとめた。

**全国対象** 所得の高い層や女性の関心が高いことが分ったので、ホームページ、SNSにより情報発信して、演劇祭への関心を高めることに務めた。

### 職員研修

事業名	日時	場所	人数
文化庁オンラインシンポジウム 「ウィズコロナ・アフターコロナにおける文化芸術フェスティバルの国際発信とインバウンド拡大に向けた展望」	令和3年2月	zoom 聴講	2名

## 2020(令和2)年度 会費報告

2020(令和2)年4月1日から2021(令和3)年3月31日まで

認定NPO法人 あしふえ

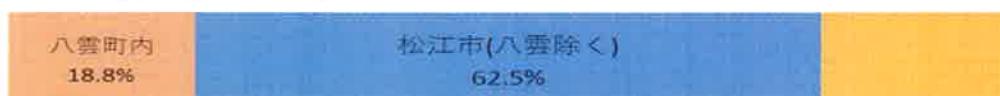
会員の種類		2019(令和元)年度	2020(令和2) 年度	増減	会費納入状況
正会員	団体	7 件	7 件	増減なし	完納
	個人	58 名	53 名	-5 名	完納
創造活動会員		17 名	15 名	-2 名	完納
サポート会員	団体	9 件 13 口	8 件 12 口	-1 団体 -1 口	完納
	個人	245 名 873 口	230 名 929 口	-15 名 +56 口	完納

### 会員 地域別区分

会員区分		住所地	団体数・人数	合計
正会員	団体	松江市内 (八雲町を除く)	3 団体	7 団体
		八雲町内	3 团体	
		出雲市	1 团体	
	個人	松江市内 (八雲町を除く)	15 名	53 名
		八雲町内	18 名	
		県内 (上記を除く)	10 名	
		県外 (大阪府、奈良県、茨城県、広島県、山口県、福岡県)	10 名	

会員区分		住所地	団体数・人数	合計
サポート会員	団体	松江市内 (八雲町を除く)	6 団体	8 团体
		八雲町内	—	
		大田市	2 团体	
	個人	松江市内 (八雲町を除く)	71 名	230 名
		八雲町内	59 名	
		県内 (上記を除く)	34 名	
		県外 (東京都、神奈川県、岩手県、愛知県、大阪府、京都府、奈良県、鳥取県、広島県、山口県、福岡県)	66 名	

#### 団体会員(16団体)の地域別の割合



#### 個人会員(303名)の地域別の割合

